

自分たちのまちは自分たちでつくろう

ふしおだい

コミュニティ

Vol.19

日本初・池田発
地域分権
ふしおだい
コミュニティ誌

発行：ほそごう地域（伏尾台）コミュニティ推進協議会 池田市伏尾台3丁目4-1-114／平成30年10月

災害にも負けない、
元気なまちをつくろう。

平成30年度の上半期は、日本中が自然災害に見舞われた年でした。伏尾台地区でも大阪北部地震、集中豪雨、台風21号による影響もあり、旧伏尾台小学校などいまだその爪痕が残っている地域があります。そうした災害に備えることや、子育て支援活動、楽しいイベント企画など、住民参加による元気なまち作りをめざす「コミュニティ推進協議会」の上半期の活動をご報告します。

今号の表紙

10月7日（日）に開催された「第39回伏尾台大運動会」の様々。台風一過の日曜日。朝の曇り空もお昼前には秋晴れになり、子どもたちからシニア世代まで、体力に合ったさまざまな競技に参加。倉田市長はじめ元阪神タイガースの八木さんもお見えになり、住民の真剣かつ楽しい競技の様子を見学していただきました。

子ども、お年寄り、自然…みんなで育むまち作りをめざして。

「コミュニティ推進協議会」が支援した上半期の主な活動のご紹介です。地域の活性化に対する各グループの地道な活動と、参加していただいた住民の皆さまのご支援に感謝いたします。



①伏尾台夏祭り：8月25日(土)開催／子ども神輿の巡行から、特設ステージでの演奏やバスケットボールのパフォーマンス、よさこい踊り、太鼓&盆踊りまで、世代を超えて夜おそくまで楽しい宴が続きました。②子育て支援活動：コミプラ内の支援ルームは、子どもたちの遊び場でもあり、お母さん同士の交流の場として活用されています。里帰りのお孫さん連れでもどうぞ。(※利用日時やイベント告知などはコミプラ内の掲示版をご覧ください。)③山びこフェスタ：5月12日(土)アサント・クインテットによる音楽コンサート、9月15日(土)リビート山中さんの漫談と歌謡ショーを開催。／お客様に笑顔あふれるライブでした。(※下半期には寄席の予定もあります。)④星空観望会：5月26日(土)、9月13日(木)に旧伏尾台小学校にて開催／「星のおっちゃん」こと西川先生の楽しい解説に、70～80名の参加者も目をキラキラ。スマイルキッチンの特別メニュー「木星オムライス」、「火星カレー」も人気でした。⑤「特色ある公園づくり」プロジェクト：8月28日(火)、伏尾台にある6つの公園の構想案を池田市公園みどり課に提案。今後も住民の皆さんの声を聴きながら、伏尾台地域外の方にも喜ばれる公園となるように、構想実現をめざして協議を続けていきます。

【下半期の主なイベント案内】 ※日程などが変更になる場合があります。
 ◎ほそごう秋まつり／11月4日：ほそごう学園／ほそごう秋まつり実行委員会
 ◎伏尾台合同防災訓練／11月4日：ほそごう学園／伏尾台防災防犯委員会
 ◎山びこ寄席(林家菊丸)／11月10日：コミプラ ※来年2～3月にも開催予定／コミュニティ推進協議会
 ◎フリーマーケット／11月10日：夢の広場／伏尾台地区福祉委員会
 ◎星空観望会／12月中に開催予定：旧伏尾台小学校／コミュニティ推進協議会

新しい10年に向けてスタートした「コミュニティ推進協議会」についてお話しします。

「自分たちのまちは自分たちでつくりたい」を目的に、平成19年度に池田市でスタートした地域分権制度も11年目を迎え、ほそごう地域コミュニティ推進協議会(伏尾台地区)の活動も、「子育てにやさしいまち」をめざして、新しい活動のステージを迎えています。地域住民が自発的に組織として話し合い、市に対して事業提案するこの制度は、年間600～1000万円*の「予算提案権」が与えられています。より良いまち作りの実現には多くの住民の要望が必要ですので、皆さまの積極的なご意見とご参加をお願いします。(※制度の内容や各校区取り組みは、池田市のホームページをご覧ください。)

◎平成30年度役員名簿
 <会長> 田井恵美子 <副会長> 川野芳紀・竹之下恭子
 <事務局長> 春山俊一 <会計> 内藤健一 <監事> 国重和雄
 <部会長> 野口修・竹之下伸治・青木清男・谷口重久

平成30年度:予算提案事業について

平成30年3月の市議会にて、下記の事業内容が可決承認されました。順次執行される予定ですので、広報誌などでご報告いたします。

事業内容	概要	予算
協議会拠点運営事業	協議会活動拠点の維持管理運営費	2,040,000円
コミュニティサロン設置事業	コミプラ内での交流場所の維持管理運営費	600,000円
まちの情報センター運営事業	コミプラ内での情報発信や証明書交付サービス機の維持管理運営費	600,000円
子育て支援環境整備事業	子育て支援ルームの維持管理運営費	700,000円
防犯カメラ維持管理事業	校区に設置した防犯カメラの維持管理費	198,000円
AED管理事業	本体1カ所(伏尾台センター)の更新費	10,000円
協議会事務事業	事務費および庶務経費	100,000円
安全パトロール実施事業	安全パトロールカーの維持運営費	400,000円
防犯防災啓発事業	防犯防災委員会への支援費	200,000円
地域コミュニティ紙等発行事業	年数回の制作費および配布費	300,000円
地域行事等活動促進事業	夏祭りおよび子供会イベントの支援費	350,000円
伏尾台地区活性化事業	山びこフェスタの開催費および文化祭の支援費	300,000円
ほそごう地域花いっぱい運動支援事業	細河地区共同での支援費	25,000円
市民レクリエーション大会事業	スポーツ振興会が開催する運動会の支援費	200,000円
高齢者の居場所づくり事業	高齢者の交流促進及び意見収集を図る夕食会等の運営費	180,000円
伏尾台創生会議2020宣言広報事業	ライトアップされた新吉田橋の設備維持管理費	25,000円
伏尾台地区住民清掃事業	住民参加の清掃事業への支援費	50,000円
地域整備事業【積立】	平成31年以降の事業費積立	3,632,000円
	合計	9,910,000円

NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS

テーマパーク構想「住民座談会」開催！

7月25日(水)午後7時から、第1コミセンにて開催されました。池田市を4つのエリアに分け、それぞれの特色を活かしたまちづくりをすすめる「テーマパーク構想」を地域の皆さまと共有する座談会。伏尾台エリアの「子ども育輝きのテーマパーク」についての解説と質疑応答が行われました。

「創生会議2020」の動き

夏祭りにおいて旧伏尾台小学校の南校舎に「はぐのさと」をプレオープン！創生会議の活動報告とまちづくりやお店づくりのアンケートも実施され、駄菓子屋やカフェには多くのお客様が来場されました。(伏尾台創生会議2020より)



夏祭り開催時の募金についてのご報告

本部席にて「ちょうちん募金」と「西日本豪雨災害募金」を実施。ちょうちん募金には19,804円、豪雨災害募金には33,507円のご寄付をいただきました。なお豪雨災害募金は、全額を赤十字(広島・呉地区窓口)へ寄付いたしました。改めまして皆さまのご協力に感謝申し上げます。(夏祭り実行委員会より)

コミプラ内にて「コンビニ端末」が稼働中！

マイナンバーカードが必要ですが、住民票や印鑑証明書などの各種証明書の発行が可能です。その他コピーや写真印刷のサービスもお気軽にご利用下さい。



ファミリーサポート支援者募集中！

育児の援助を「受たい人」と「行いたい人」をつなぐ会員制の支援ネットワークが、いけだファミリー・サポート・センター。伏尾台地区では、ご自宅であずかるだけでなく、コミプラ内の支援ルームでも実施できることになりました。お世話いただける「援助会員」の方を募集中です。(池田市社会福祉協議会、コミュニティ推進協議会より)

ホームページ「伏尾台で暮らす。」

伏尾台のまちの情報を幅広く掲載していますので、ぜひご覧ください。

フェイスブック「伏尾台の話題」にも、ぜひご参加ください。

ホームページ「伏尾台で暮らす。」はこちらをご覧ください。



募 集

青パト活動にご協力下さい。

伏尾台の安全パトロール隊である通称「青パト」は、ボランティアスタッフさんが毎日交代で巡回しながら、地域のさまざまな安全を見守ってくれています。まだまだスタッフが不足していますので、隊員としてのご協力をお願いいたします。（※お友達やご家族のペアで乗車していただける方も歓迎です。）



その他のボランティアさんも募集中です。

◎ 「コミプラ」 お世話係さん・お掃除係さん

休憩や打ち合わせなどに使用できるコミプラ内のフリーサロンで、1回2～3時間のお世話係さん、閉館後のサロンやトイレのお掃除係さん。

◎ 「山びこフェスタ」 運営スタッフさん

年間4～5回開催されるコンサートや落語会などのイベントの準備をサポートしていただける方。

◎ 「広報誌」「ホームページ」取材スタッフさん

広報紙「ふしおだい」、HP「伏尾台に暮らす」に掲載する情報の取材や撮影などのスタッフさん。

お問合せ・お申し込みは

伏尾台3丁目4-1-114 コミプラの常駐スタッフにお申し付けいただくか
ファックス (072-743-6384) にてご連絡ください。



「ご意見ポスト」「募金箱」のご案内

コミュニティ推進協議会へのご入会、ご意見、ボランティア・スタッフさんの参加などにつきましては、コミプラ内の「専用ポスト」または常駐スタッフにお申し付けください。

また、コミプラ内に募金箱を設置しています。コミプラでのイベント等活動に、ご支援ご協力をお願いいたします。



「コミプラ」はコミュニティ推進協議会の拠点であり、住民の集いの場。

伏尾台コミュニティプラザの略称「コミプラ」は、地域分権を推進するための拠点として平成27年度に開設され、4つの機能を備えた施設として活用されています。お気軽にお立ち寄りください。

①子育て支援ルーム

伏尾台の子育て支援サークルが定期的に使用。

②フリーサロン「山びこ」

休憩、学習、イベントなど世代を超えた住民交流の場。

③まちの情報センター

伏尾台の最新情報やボランティア活動の紹介・募集などを掲示。

④コミュニティ推進協議会の事務所

事務作業や各種会合に使用。管理者も常駐。



開館時間：平日午前10時～午後6時
※土日祝・年末年始は休館